萩博物館・星の会

田床山でカノープスを見よう

萩博物館主催の星の会「田床山でカノープスを見よう」が、27日(金)午後7時半から田床山駐車場で開かれる。参加無料。

カノープスは、りゅうこつ座で最も明るい「α星」。太陽を除くとおおいぬ座のシリウスに次いで全天で2番目に明るい。赤く輝くことから縁起の良い星とされ、中国では七福神の一人・福禄寿の元になった神様で長寿をつかさどる南極老人に例えられる。

カノープスが赤いのは水平線の近くに見えるから。夕日や朝日が赤く見えるのと同じ原理だが、そのために建物や山などに遮られて見ることが難しい星でもある。そこで、同館では近くで最も標高の高い田床山で毎年観察会を開いている。

例年は、同館に集合してから田床山に移動していたが、今年は館内工事のために直接、現地集合となる。集合場所の田床山駐車場は、正面に旧田床山レストハウスの白い建物がある場所。問い合わせは、同館☎0838・25・6447へ。

博物館と明倫学舎

拠点施設の大臣認定

観光庁は、文化観光推進法に基づく拠点施設に萩博物館と萩・明倫学舎を認定した。

国内外からの観光客来訪促進を目的に令和2年度から行っているもので全国で63件目。山口県内では初めて。認定されたことで今後、海外宣伝や国が所有する文化資源の公開への協力など、文化観光を推進するための援助が期待できるという。

まち歩き情報番組 Smile

マップを片手にまち歩きをするSmile。おたから法人萩まちじゅう博物館が中心となって作成した「まち歩きマップ」のこと。公式ホームページには現在26種類のおたからマップが掲載されている。番組には、「おたからマップそのものをじっくり見たい」という声が寄せられるため、連動企画として当紙面で紹介する。

今月のおたからマップは「堀内・平安古・城下町」。このエリアには江戸時代の町割りが多く残る。また、幕末に活躍した重臣たちゆかりの地も多く、維新の胎動を強く感じることができる。その中でも今回は「銅像」に焦点を当てて散策。文献や肖像画とはまたひと味違った先人たちのオーラを感じるまち歩き。昭和レトロな喫茶店も訪問。

堀内・平安古・城下
指月山
145m
志都岐山神社
花江茶亭
梨羽家茶室
指月公園内に登山口あり
約730m
所用時間 約30分
猫町伝説と萩にゃん
萩城下町(城跡)
毛利輝元公像
萩八景遊覧船乗り場
二の丸の鉄砲狭間(観覧土塀)
菊ヶ浜海水浴場
樋取素彦(小田村)(1829~1912)
旧周布家長屋門
旧益田家物見矢倉
旧繁沢家長屋門
萩博物館
北の総門(復元)
熊谷家住宅(熊谷美術館)
天樹院墓所
筋名プレート
旧毛利家別邸 萩屋敷門
旧福原家萩屋敷門
問田益田氏旧宅土塀
国司信濃(親相)旧宅
幕末に活躍した重臣たち
国司 信濃 清水 親知
福原 越後 益田右衛門介
旧厚狭毛利家 萩屋敷長屋
清水親知旧宅地
萩キリシタン殉教者記念公園
江風山月書樓跡
所要時間 約40分
旧萩藩家住宅
旧毛利家長屋
旧田床山レストハウス
旧二宮家長屋門
旧萩羽家書院
古明倫館跡
口羽家住宅
堀内 鍵曲
旧児玉家長屋門
平安古の総門跡
平安橋
鍵曲(堀内・平安古)
左右を高い土塀で囲み、道を鍵の手(直角)に曲げた独特な道筋で城下町などで多くみられる街路の形
橋本川河畔の風景もおすすめ
比べながら
旧萩藩家住宅
菊屋家住宅
中の総門跡
高杉晋作誕生地
高杉晋作(1839~1867)
旧萩藩家住宅
旧萩藩家住宅
旧萩藩家住宅